



未来を協創しよう

ようこそ！長岡高専へ

Welcome ! National Institute of Technology(KOSEN), Nagaoka College



早い時期から工学、科学、技術を学べる

食堂、売店、寮など、環境が整っていて便利

同じ趣味を持つ人が多くいて楽しい

楽しい学校なので、あきらめず勉強して入学を目指してください

学生も先生も個性があり毎日が楽しい

エンジニア志望の人にはお勧めの学校

フレンドリーな人が多い

寮生活は貴重な体験

様々な地域から学生が集まっているので、他の地域の人達と友達になれて楽しい

工学の専門科目はとて楽しい

部活の種類が多く、放課後も有意義に過ごせる

高専で青春を過ごせてうれしい

校舎は広く、きれいで設備が整っている

勉強は大変だけどそれ以上の楽しみがある

教育理念

人類の未来をきりひろく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成

5年一貫の教育システム

高等専門学校(高専)は、中学校卒業後5年一貫教育を行う高等教育機関で、科学技術の急速な発展に適應できる、高度な知識と実践的な技術を身につけた技術者養成を目的としています。高専を卒業すると「準学士」の称号が得られ、大学3年次への編入資格が得られます。さらに専攻科(2年間)を修了して一定の基準を満たすと大学卒と同じ「学士」の学位を取得でき、大学院への入学資格が得られます。

アドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学し、技術者をめざして学習してくれることを期待しています。

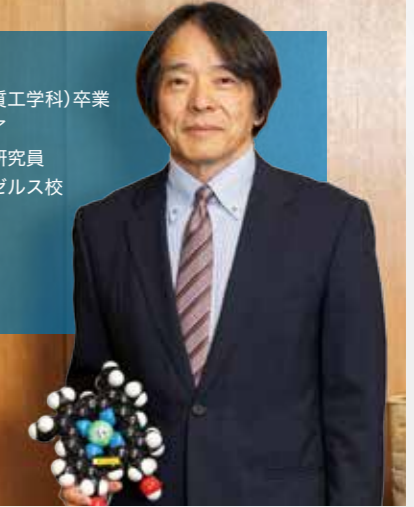
- ① 「理科・数学」が好きで、社会の発展につながる科学技術を学びたいと考えている人
- ② 工作や「技術・家庭」が好きで、工学分野の専門知識を学び、ものづくりスキル、実践力を身に付けたいと考えている人
- ③ 多様な人々と協働できるコミュニケーション能力、問題発見・解決能力を身につけ、創造力を発揮したいと考えている人
- ④ 未来に目標を定めて主体的に学ぶ意欲があり、地域や世界で活躍したいと考えている人

選んでよかった！「長岡高専」

校長 鈴木 秋弘

【校長 略歴】

- 1981年 — 長岡高専工業化学科(現・物質工学科)卒業
- 1985年 — 長岡技術科学大学大学院修了
- 1989-90年 — 京都大学工学部文部省内地域研究員
- 1998-99年 — カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA) 文部省在外研究員
- 2007年 — 長岡高専物質工学科教授
- 2023年 — 茨城高専校長
- 2026年 — 長岡高専校長



高専(KOSEN)は全国に国立51、公立3、私立4の計58校あり、5万人以上が学ぶ高等教育機関です。毎年約1万人、同年代のわずか1%が高専を選びます。高専機構は、KOSEN学生を「人材=社会の宝・財産」と呼んでいます。長岡高専は1961年に創立され、本科5学科と大卒も取れる専攻科3専攻を設置しています。長岡技術科学大学をはじめとする大学との連携に加え、学科・専攻科横断型一貫教育プログラム(ヴァンガード・エンジニア育成プログラム、システムデザイン教育プログラム、アントレプレナー育成プログラム)を展開しています。

15歳「自分で決める」進路

長岡高専の学生は、15歳で自らの未来を選び、切り拓く決断をした人々です。高専は大学と同じ高等教育機関であり、入学と同時に主体的な学びが求められます。5年(十専攻科2年)の中で、理論と実験・実習を組み合わせ実践的な学びに取り組み、地域課題や未解決のテーマにも挑戦します。

挑戦を支える自由な学びの環境

長岡高専の特長は、「自由」な環境で創造的技術者を育てることです。ロボコン、プロコン、デザコン、DCONなど、多様なコンテストは知識を活用する機会です。さらに、低学年からのキャリア教育、プララボでの研究活動、AIR Tech教育、地域企業と連携した課題解決型授業JSCOOPなど、実践型の学びを通して、自らの未来を見つけていく仕組みが整っています。失敗は大歓迎。その挑戦の先にこそ成長があります。

教育目標

本校では、以下のような素養を持ち、実行力や行動力を伴った技術者の育成を教育目標としています。

- ① 人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観をもった技術者の育成
- ② すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
- ③ 早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
- ④ 工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
- ⑤ 多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
- ⑥ 地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
- ⑦ 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成

本校の特色

- 高い進学率 } P19へ
- 高い求人倍率 } P19へ
- 充実した学習環境(施設・設備) P3へ
- 先進的な教育活動 P11へ
- 活発な国際交流活動 P12へ

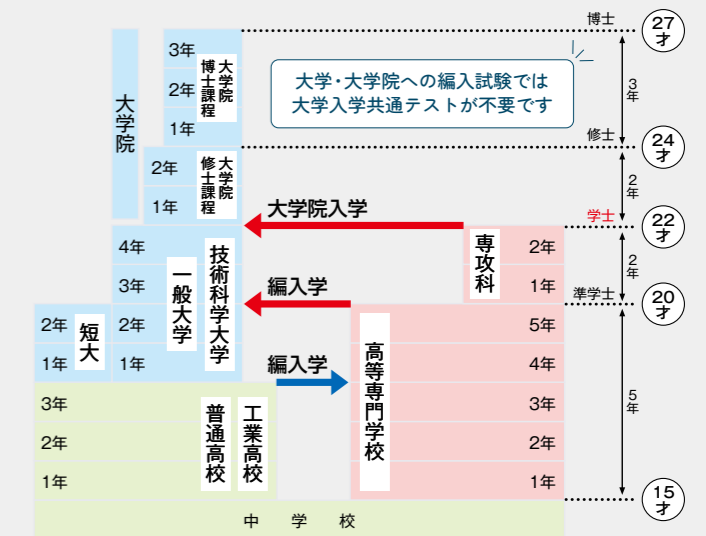
高専で育つ力

本校では、専門知識・技術を基盤に、実社会の課題に結びつけて考える力、多様な人と協働して価値を創出する力、技術者としての責任と倫理観を備えた人材の育成を目指しています。こうした学びを通して、分野を超えて活躍できる応用力が育まれ、多様な進路へとつながっています。寮生活や仲間との交流は人間性を育む大切な経験です。この高志台で出会った仲間は、皆さんにとって一生の宝となる友人となるでしょう。

未来を創るのはあなたです

現代社会はフィジカルAIやカーボンニュートラルなど、かつてない変革期にあります。受け身ではなく、創り出す側に立つことが求められています。技術を使いこなす力を身につけ、社会との関わりの中で成長してください。長岡高専では、夢に向かって一直線でも、ぶつかりながら、途中で方向転換しても構いません。みんなが違って当たり前、自分のペースで、自分の興味を伸ばしていけばいいです！自分の興味と強みを見つけてください。私たち教職員は“学生ファースト”で皆さんを支えます。失敗OK、どんどん挑戦していきましょう。むしろ、失敗から学ぶことが成長につながります。きっと！

中学校卒業後の進路



クラス編成について

本校では、1学年は全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にとらわれずに築いた交友関係はあらゆる面で役に立つでしょう。また、本校では留学生を積極的に受け入れて国際化を推進しています。

01

楽しい行事がたくさん

高専生の一年間

FIRST SEMESTER

APR. 04
●入学式
●始業式
●第1学年研修



MAY. 05
●学生会総会
●学生会行事



JUN. 06
関東信越地区高等専門学校
体育大会(～7月中旬)

●1～3学年中間試験
●寮祭



AUG. 08
全国高等専門学校
体育大会(～9月中旬)

●前期末試験
●オープンキャンパス



SEP. 09
●4年見学旅行
●3年工場見学

SECOND SEMESTER

OCT. 10
●後期授業開始



NOV. 11
●学園祭
●1～3学年中間試験



DEC. 12
●学生会総会
●学生会行事

●2学年スキー合宿
●1学年推薦選抜
●卒業研究発表会



FEB. 02
●1学年学力選抜
●学年末試験



MAR. 03
●卒業式、
●専攻科修了式

02

知識を蓄え、技術を身につけ、人間力をきたえる

高専生の五年間

1 FIRST

高専生活のスタートです!
入学式は中学の制服を
着てくる人がほとんどです

- 一般科目は学科混合のクラスです
- 4月の第1学年研修で友人を増やしましょう
- 1年生から研究に挑戦できます



2 SECOND

専門学科ごとの
クラスに分かれます

- 雪国ならではのスキー合宿研修があります
- 高校生向けの大会やコンテストにも参加できます

夏休み 8月中旬から9月下旬

冬休み 3月上旬から4月初旬



3 THIRD

専門科目や
実験実習が増えてきます

- レポートも増えてくるので締め切りを守りましょう
- 県内の企業などへ見学に行きます
- 国際交流活動に参加してみても?



4 FOURTH

授業の大部分が専門科目となり
専門性を身に付けます

- 夏休み中に企業などでインターンシップを行います
- 車の免許を取る人が多いです
- 見学旅行はクラス別です



5 FIFTH

研究室に配属されて
1年間の研究活動を行います

- 研究の成果をプレゼンテーションします
- 9月頃にはほとんどの学生の進路が決まります



FACILITY

AI ルーム



キャンパス内は Wi-Fi が無料で利用できます

図書館



読み物から専門書までそろっています

ホームルーム



電子黒板とホワイトボードが設置されています

人工芝のグラウンド



長岡市内が一望できます

売店(学生食堂併設)



文具、スナックなど品揃え豊富です

学生食堂



安くてボリュームがありワンコインで満足です



英語多読の授業（1年）

一般科目 一般教育科

知性・感性・人間性
「自ら学び、考える」ために
広い視野を持とう！

5つの工学科すべてに共通して開設される国語、数学、理科、社会、英語、保健・体育等の「一般科目」は、一般教育科の教員が担当します。1、2年次に多い「一般科目」では、創造的技術者として必要な幅広い教養と、各専門分野の基礎学力を養成します。1年次では5学科の学生から成る混合学級を編成して、学科を超えた幅広い人間関係の育成を目指しています。

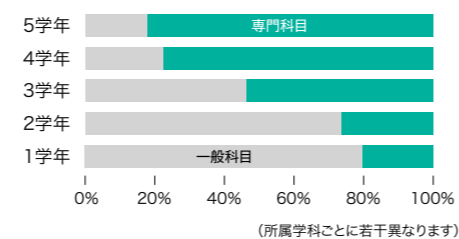


基礎数学Bの授業（1年）



保健・体育の授業（1年）

一般科目と専門科目の授業時数の割合



エンジニアとしての素養を身につけよう！

エンジニアになるには、工学の内容を理解したり表現したりするため、数学や物理などの自然科学をよく理解し使いこなせる力が求められます。ものづくりの際は作るものが社会に与える効果や影響を考えるための幅広い視野や問題意識を持つこと、他の人と協働する際はコミュニケーション能力も必要とされます。長岡高専では専門分野だけでなく、これらのエンジニアの素養を身につける様々な学習機会や環境が用意されています。長岡高専で学んでみませんか。



博士(理学)
山田 章 教授
(数学)

MESSAGE



修士(文学)
鈴木 覚 教授
(社会)

広く深い学びが可能！

一般科目は、リベラル・アーツ（自由人にふさわしい教養）の伝統を汲む科目です。すなわち、一般科目が置かれている背景には、専門分野が何であれ、自由人として生きていくためには、一定の共通した知識を備えておく必要がある、という考え方があります。その一方で、科目担当教員は、それぞれの分野での専門家です。高専では、自由人になるべく、幅広い知識を身につけることができるだけでなく、深く専門的なところまで学ぶことが可能です。



多元系合金のワイヤ放電加工特性（卒業研究・5年）

機械工学科



学科HP

- 機械を設計する
- 材料を加工する
- 機械を創る

「ものづくりが好き」「しくみを知るのが楽しい」その素質を、アイデアを考え、形にし、動かして確かめる実践力に育てます。暮らしを支える技術の基礎と応用を体系的に学ぶことで、未来のものづくりを担う第一歩を踏み出せる学科です。「設計・製造・評価」を一貫して学ぶ中で、創造力や問題解決力が身につく、将来の進路の選択肢も大きく広がります。



フライス盤による金属の加工実習（実験実習・2年）



オートマタの設計製作（総合製作・3年）



職人の動作再現を目指した自動化装置（卒業研究・5年）

先生からのメッセージ

TEACHER

モノを動かす仕組みを学び、その仕組みを作れる機械系技術者を目指して学習します。身の回りには、自動車などの乗り物や、冷蔵庫などの家電製品といった動力によって動くモノが多くあります。機械系技術者はモノを設計し、モノを製作し、生産するための機械・設備を創ることが仕事です。そのため、材料・熱・流体・制御などの座学だけでなく、実際に手を動かす実験や実習を重視しています。ものづくりに興味があれば、機械工学科で学んでみませんか？

博士(工学) 早川 佳孝 助教



MESSAGE

皆さんは、普段生活していて自動車やロボットなどの機械に触れることがあると思います。その際、どのような仕組みで作られているか興味を持ったことはありますか？ 機械工学科では、そのような機械の加工や仕組み、設計、作り方について幅広く学ぶことができます。実習で学んだ知識を生かし設計から加工までの実践や、実際の企業を見学することで将来に役立つ様々なスキルを身につけることができます。ぜひ、長岡高専で特別な5年間を過ごしましょう！

4学年 伊藤 陽希（小千谷市立片貝中学校出身）

先輩からのメッセージ

SENIOR

皆さんは、普段生活していて自動車やロボットなどの機械に触れることがあると思います。その際、どのような仕組みで作られているか興味を持ったことはありますか？ 機械工学科では、そのような機械の加工や仕組み、設計、作り方について幅広く学ぶことができます。実習で学んだ知識を生かし設計から加工までの実践や、実際の企業を見学することで将来に役立つ様々なスキルを身につけることができます。ぜひ、長岡高専で特別な5年間を過ごしましょう！

4学年 伊藤 陽希（小千谷市立片貝中学校出身）



オームの法則の実験 (1年)

電気電子システム工学科



学科HP

- 持続可能なエネルギーをつくる伝える
- 地球環境にやさしい未来を創る
- 電気・情報を応用し活用する

電気に関連した幅広い知識を学ぶことができます。工業製品に必要な不可欠な半導体、電子材料、電気回路、電子回路やプログラミングについての授業や実験があります。上級生になると研究室に所属し、太陽電池、地球にやさしい材料、レーザーや光、プラズマ、電力、通信技術、人工知能 (AI) や音に関する研究に取り組むことができます。



組み込み制御技術の基礎 (3年)



パワーエレクトロニクスの基礎 (4年)



磁気浮上システムに関する測定 (卒業研究・5年)

先生からのメッセージ

TEACHER

高専という進路、さらに電気電子システム工学科を選んでくれて、本当に嬉しく思います。電気電子システム工学科では、電気・電子・情報といった現代社会の基盤を支える技術を学びます。また、回路やプログラミング、制御などを通して、数学や物理を実際の技術に応用する力を身につけることができます。これらの力は、AI・ロボット・エネルギーなど、これからの社会に欠かせない分野で活躍するために必要なものです。皆さんが将来大きく成長できるよう、全力でサポートしていきます！

博士(工学) 矢野 昌平 教授



MESSAGE

先輩からのメッセージ

SENIOR

長岡高専の電気電子システム工学科には、電気のさまざまな分野を研究するユニークで熱意ある先生方や、面白い先輩たちがたくさんいます。電気は目に見えず直接触れることもできませんが、その仕組みを学ぶのはとても面白いものです。回路やプログラミング、実験を通して身の回りの仕組み

みを学び、うまくいった時の楽しさや達成感は格別です。普段はにぎやかに過ごしつつ、課題には協力して真剣に取り組めます。初めてでも安心して学べる環境なので、ぜひ足を運んでみてください。

4学年 岩下 賢 (長岡市立与板中学校出身)

4学年 山田 晴喜 (小千谷市立小千谷中学校出身)



IoTシステム開発実験 (3年)

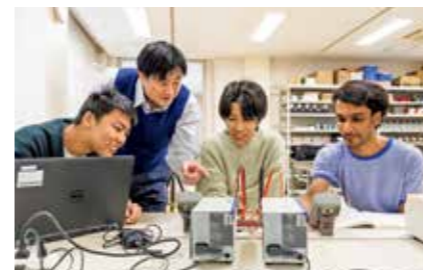
電子制御工学科



学科HP

- 情報をセンシングする
- データを解析・加工する
- スマート制御を実現する

電子制御工学科では、機械や電子回路、コンピュータに関する幅広い知識と、それら結び付けて活用する技術を持つ人材を育成します。このため、演習科目等で基礎学力を強化し、専門科目で計測、制御、メカニクス、電気・電子、計算機・情報などの理論や知識を学び、さらに実験実習や卒業研究を通して実践的な問題解決能力を身につけていきます。



半導体素子の静特性の測定実験 (3年)



シーケンサによる自動制御実験 (3年)



AIによるダンス動作解析の研究 (卒業研究・5年)

先生からのメッセージ

TEACHER

AIの技術革新はめざましく、AI技術が身近な存在となってきました。電子制御工学科では、令和6年度より、新カリキュラムがスタートしており、AI技術の基礎を学ぶ科目も新設しています。新しい技術を学ぶためには基礎的な知識も重要で、電子制御工学科では、低学年で高学年での専門科目を学ぶ下地を作り、高学年の専門科目に備えます。はじめは慣れず大変なこともあるでしょうが、卒業後の進路の幅を広げるために長岡高専で頑張ってみませんか？

博士(工学) 佐藤 拓史 准教授



MESSAGE

先輩からのメッセージ

SENIOR

皆さんは高専に対してどのようなイメージを持っていますか？勉強やレポートが大変そうという声を多く聞きますが、実際学年が上がるにつれ、難易度の高い授業や実験・研究等がどんどん増えて行きます。私たち電子制御工学科は、情報系に加え機械・電気

電子の技術など幅広く学び、そのつながりを意識し学習に取り組むことが多い学科です。そんな幅広い中から、自分の興味のある分野を見つけて一緒に学んでみませんか？是非、電子制御工学科で待ってます！

4学年 佐藤 悠 (柏崎市立鏡が沖中学校出身)



酵素の抽出と活性測定 (4年・応用生物化学実験)

物質工学科



学科HP

- 化学・生物を知る
- 新素材を創り出す
- 生物機能を利用する

物質工学科では、環境調和型材料の開発、クリーンエネルギー生産、健康維持・改善に役立つ食品開発など、化学と生物に関する内容を学びます。4年生からは、材料工学コースまたは生物応用コースに分かれて学習し、より専門的な知識を深めていきます。講義だけでなく、実験や卒業研究を経験することで、技術者としての創造力と実践力を養います。



有機化合物の核磁気共鳴測定による解析 (4年・材料化学実験)



分子モデリングと量子化学計算 (4年・材料化学実験)



光触媒を用いた有機物分解実験 (5年・卒業研究)

先生からのメッセージ

TEACHER

物質工学科では、化学を基礎として、工学、生物、材料に関わる多彩な分野を学びます。食品、ポリマー、半導体、触媒など身近な物質・材料に関わる研究や、高度な分析機器を使った計測、計算によるシミュレーション、細胞の培養や遺伝子解析など、さまざまな実験を通じて実践的な力を養います。特に、理科の実験が好きな人や、自分で手を動かして試行錯誤し、未知のことを探求することが得意な人にとって、楽しみながら成長できる学びの場が待っていると思います。

博士(工学) 奥村 寿子 准教授



MESSAGE

今では辞めたくないと思えるほどに充実した学校生活を送っています。入学直後は不安や後悔を感じる人も多いかもしれませんが、ここを選んでよかったと思える時間が長岡高専にはきっと待っています。

4学年 中川 央鈴 (長岡市立山本中学校出身)

先輩からのメッセージ

SENIOR

中学生の私は、特別な理由があって高専を選んだわけではなく、身近な先輩が髪を染めていたことへの憧れが、興味を持ったきっかけでした。入学した後は、実験レポートや授業の課題、難しい試験など、辞めたいと思ったこともたびたびありましたが、気づけば4年目、



まちづくりのための地図分析 (5年・卒業研究)

環境都市工学科



学科HP

- 都市をつくる
- 暮らしをささえる
- 自然をまもる

環境都市工学科では、現在も未来も「安全で安心」な社会を支える学問を学びます。道路や鉄道、上下水道、電気などの社会基盤の整備・維持管理に必要な知識を習得するとともに、環境保護への配慮も学びます。さらに、近年の大規模災害の頻発を踏まえ、防災・減災の知識を深め、安全な社会の実現に向けた新たな知見を得ることが重要です。



打音点検 (5年・卒業研究)



環境都市工学実験 (4年)



計画学 (3年)

先生からのメッセージ

TEACHER

環境都市工学科では、「都市をつくる」「暮らしをささえる」「自然をまもる」ための技術者を育てています。2024年の能登半島地震では、道路や橋など社会を支える基盤が大きな被害を受けました。こうした社会基盤を守り、復旧することも私たちの重要な役割です。本校の卒業生も現場で復旧に取り組んでいます。社会基盤の整備には多くの人との協力が欠かせません。人や社会のためにチームで力を発揮できる学生を歓迎します。

博士(工学) 山本 隆広 准教授



MESSAGE

ブレラボなどの課外活動も盛んで、興味のあることに挑戦しやすい環境が整っています。長岡高専が気になる人はぜひオープンキャンパスに参加してみてください。

4学年 小林 陽南 (新潟市立黒崎中学校出身)

先輩からのメッセージ

SENIOR

環境都市工学科では、水理学、測量学、構造力学、地盤工学などを学び、橋の設計や測量などの実習・実験にも取り組みます。中学校卒業後すぐに5年間かけて専門分野を体系的に学び、実習できることは高専の大きな強みです。また、国際交流や部活動、

03

地域、世界で幅広く活躍するために

先進的な教育活動



AI(人工知能)が1年生から学べます!

目まぐるしく変化するこれからの社会で、新たなイノベーションを起こすには、AI・IoT・RT(ロボットテクノロジー)の次世代技術がAIR(空気)のごとく必要となります。本校ではこれらの技術の頭文字をとり「AIR Tech」と名付け、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」のリテラシーレベル・プラス(全国で2高専のみ)、応用基礎レベル・プラス(全国で本校のみ)に選定された【AIR Tech エンジニア育成プログラム】を1年生から実践しています!



「みらいテラス」によるキャリア支援

長岡高専では、学生の皆さん一人ひとりの将来に向けて必要となる能力やマインドを育むために、キャリア支援システム「みらいテラス」を開発し、キャリア教育に活用しています。スマホ、PCからアクセスできる長岡高専オリジナルのクラウドサービスであり、学年進行でどのような能力が身につく、自身にどのような強みがあるのか、いつでもグラフで確認することができます。



アントレプレナー育成プログラム

アントレプレナーとは、新たな事業を起こす人を表す言葉ですが、新たな価値を創造し、社会に貢献できる人という意味でもあります。アントレプレナー育成プログラムでは高い創造意欲を持ち、新たな価値を創造する人材を育てる長岡高専独自の教育プログラムです。この教育プログラムの中では、実践的な仮説検証を通してデザイン思考やリーンスタートアップといった課題解決の手法や事業の立ち上げ方等を学びます。ぜひ積極的に参加してください。



学生と教員が起業 AI, IoTでスマートファクトリー
ケニアのスタートアップ 企業の課題解決に挑戦



プレラボで1年生から研究しよう!

通常、研究活動は研究室に配属される4年生後期からですが、本校には1年生から研究活動に参加できるプレラボ制度があります!プログラミング、実験、実習、課題解決など様々なラボが提案されています。学科や学年を横断した活動もできます。入学したらぜひプレラボに参加しよう!

詳細はパンフレットやホームページで!



夢を描き、未来を創る新科目

「キャリアデザインI,II」

新科目「キャリアデザインI,II」では、専門・一般教員が協力して授業を行います。目標は、①社会とのつながりを理解しキャリアパスを描く、②高専の学びを深める能力を身につける、③基盤的資質や創造性を身につけることです。ライフプラン設計や協働スキルを学び、夢を実現するキャリアデザインについて一緒に考えましょう。



学年を交えた座談会
産業社会と高専での学び (ロールモデル講演会)

グローバルエンジニア育成事業

本校は、海外でも活躍できるエンジニアの育成を目指した「グローバルエンジニア育成事業」に取り組んでいます。将来、学生の皆さんがグローバル環境下で専門知識・スキルを活用し、協働して課題解決に取り組むことができるよう、ネイティブ教員によるAll English授業や、専攻科特別研究発表会での英語ショートプレゼンテーション、学術交流協定校(フィンランド・トゥルク応用科学大学等)への海外派遣研修の機会を設けています。



04

海外学生派遣研修プログラム

長岡高専から世界へ

国際交流

ものづくり交流を通じて国際的な視野を養うことを目的とした「学生海外派遣研修」と課題発見解決型研修を通じて国際的な実践力・挑戦力を養うことを目的とした「長期派遣」の2本のプログラムを実施しています。これらのプログラムにより、学生を毎年、タイ・マレーシア・モンゴル・シンガポール・フランスといった国に派遣しています。

01

アユタヤ地区の集合写真

タイ
PCSHS



02

ヒュンダイ イノベーションセンター 訪問

シンガポール
ナンヤンポリテクニク



03

現地学生との集合写真

マレーシア
ADTEC_Melaka



04

交流プログラム中のグループワーク

モンゴル
IETモンゴル高専



05

プロトタイプ制作

シンガポール
テマセクポリテクニク



06

現地企業 (Loft_Orbital) 訪問

アメリカ
シリコンバレー



07

タマサート大学の学生と

タイ
タマサート大学



08

学生寮での交流の様子

シンガポール
ナンヤンポリテクニク



留学生からのメッセージ



電気電子システム工学科
4学年
マレーシア出身
エミル さん

長岡高専に入学した時、家族と遠く離れて暮らすのは初めてで、とても不安でした。日本の生活にもまだ慣れていなくて、最初は大変でした。しかし、先輩や先生、クラスメート、職員の方々が優しく助けてくれて、少しずつ安心できました。ここでは日本人や留学生など多くの友達ができ、一緒に話したり助け合ったりする中で、人として成長できました。最初は緊張するかもしれませんが、周りの人が支えてくれるので心配りません。勉強はだんだん難しくなりますが、分からない時は先生に聞いたり、友達と相談したりすればきっと大丈夫です。みんなとても優しい人なので、恥ずかしがらずに友達を作って、長岡高専での青春をぜひ楽しんでください。



環境都市工学科
4学年
ウガンダ出身
マリア さん

初めての海外生活として日本に来たとき、私は大きな期待と不安を同時に感じていました。日本語も十分にできず、文化や生活の違いに戸惑うことが多く、最初は毎日が挑戦でした。しかし、学校の先生や友人たちの支えのおかげで、少しずつ環境に慣れていきました。異なる国の人々との出会い、考え方や価値観の違いを学ぶ中で、自分の視野が広がったと感じています。時には孤独を感じたり、家族や故郷を恋しく思うこともありましたが、その経験が自分を強くしてくれました。留学生活を通して、人とのつながりの大切さや、多様性を受け入れる心を学びました。今では日本に来て本当に良かったと思っています。この経験を将来に生かしていきたいです。

楽しんで学ぶことに
制限なんてない。

NAGAOKA KOSEN

SPORT

高校生の大会、高専生の大会に出場することができます

運動部 / 17部



ダンス部



バスケットボール部



バドミントン部



バレーボール部



陸上競技部



水泳部

- 陸上競技部
- 山岳部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- サッカー部
- 柔道部
- 剣道部
- バドミントン部
- スキー部
- ハンドボール部
- 水泳部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- ダンス部

CULTURE

毎年行われる文化発表会で他高専との交流もあります

文化部 / 13部、1 同好会



ロボティクス部



化学部



吹奏楽部



軽音楽部



電算機部



美術部

- 吹奏楽部
- 美術部
- 写真部
- インターアクトクラブ
- 電算機部
- 文芸部
- 軽音楽部
- ロボティクス部
- 英語部
- 化学部
- 書道部
- デザイン部
- アントレプレナークラブ
- 模型同好会

令和7年度

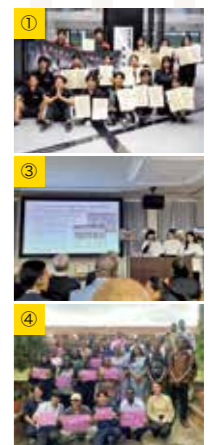
学生の活躍

令和7年度も、本校学生は様々な学会や大会に参加して受賞・入賞を果たしました。その中の一部を、本校Webサイト記事から紹介します。記事名の後ろにある年月日で記事は掲載されていますので、興味ございましたら本校Webサイトから記事全文や写真をご覧ください。

本校Webサイトはこちら



- ① 【水泳部】 高専地区大会総合優勝! (2025/07/14)
- ② 【陸上競技部】 関東信越地区高専大会で多数入賞&連覇&大会新! (2025/07/18)
- ③ TICAD9 オフィシャルサイドイベントに本校学生が登壇しました (2025/08/26)
- ④ カカオ農家の課題解決に挑戦 (KOSEN Open Innovation Challenge2025) (2025/09/29)
- ⑤ JSCOOPの課題解決成果が協力企業の「企画改善提案発表会」で最優秀賞を受賞しました! (2025/10/02)
- ⑥ 【陸上競技部】 5000mで日本高専記録を樹立! (2025/11/21)
- ⑦ 本校学生が2025年11月11・12日にかけて開催された国際学会10th STI-Gigaku 2025において、「Best Research Presentation Award」を受賞しました (2025/12/18)



通学生



環境都市工学科 3年
鈴木 悠太さん
魚沼市立堀之内中学校 / 出身

01

私のおすすめポイント



- 01 学食**
どれを選んでもおいしい!
- 02 校舎のリフレッシュスペース**
長岡の町並みを眺めながら友達とおしゃべりが楽しい!
- 03 学園祭**
学科対抗演劇に参加し、学年を超えたつながりが広がりました!

1日のスケジュール

- 5:00 — 起床……………朝型の生活。勉強や趣味の時間にあてて、すっきりと一日をスタート
- 6:45 — 家を出発……………電車とバスで通学。約1時間30分の道のりも、友達との会話や勉強時間に
- 8:15 — 登校……………学校に到着。気持ちを切り替えて授業へ向かいます
- 午前 — 授業……………数学はスピードが速いけれど、グループで協力しながら理解を深めていくのが楽しい
- 12:00 — 昼食……………学食で友達と過ごす時間。雑談しながらしっかりリフレッシュ
- 午後 — 授業……………測量学実習は班で協力して取り組む実習。うまくいった時の達成感が大きい
- 16:15 — 放課後……………【スキー部・プレラボ】季節に応じた練習や活動に取り組む。仲間と過ごす時間も楽しみのひとつ
- 18:45 — 帰宅……………一日を終えて帰宅。少しほっとできる時間
- 夜 — 自宅での時間……………【自習・趣味】課題や勉強に取り組んだあと、小説やアニメでリラックス
- 22:10 — 就寝……………明日に備えてしっかり休む

長岡高専を選んだ理由

中学の先生に高専をすすめられ、オープンキャンパスに参加したことがきっかけです。実際に見てみると、広い校舎や学食、充実した実験設備に魅力を感じ、「ここで学びたい」と強く思いました。もともと自然や環境に興味があったこともあり、環境都市工学科で、自然環境を守りながら人々の生活に役立つことを学びたいと考え、進学を決めました。

入学前の不安、実際にはどうだったか

入学前は、「授業についていけるか」「単位を落としてしまわないか」といった不安がありました。ですが、実際に入学してみると、授業をしっかりと聞き、課題に取り組み、予習・復習を行えば、きちんと理解できると感じています。数学は進むスピードが速いと感じることもありますが、先生方の工夫された授業はとても分かりやすく、日々の積み重ねでしっかり力がついていきます。

高専生活の中で成長したところ

中学生の頃は、言われたことをこなすことが多かったのですが、高専に入ってから、自分で考えて行動することが増えました。自由な環境の中で、主体的に動くことの大切さを実感しています。また、さまざまな人と関わる中で視野が広がり、興味の幅も広がりました。

中学生へのメッセージ

心配や不安に思うこともあるかもしれませんが、挑戦することが大事です。まずは一歩踏み出してみてください。長岡高専には、自分の可能性を広げられる環境があります。きっと、充実した毎日が待っています。

1日のスケジュール

- 7:20 — 起床……………それぞれが自分のペースで起きて、静かに一日がスタート
- 7:40 — 朝食……………しっかり食べて、今日のエネルギーをチャージ
- 8:25 — 登校……………教室までは徒歩5分。「今日も頑張ろう」と思いながら向かいます
- 午前 — 授業……………化学の授業で、化学式を書くのが楽しくて、理解できる瞬間が面白い
- 12:00 — 昼食……………寮の食堂。午後の授業に向けて準備
- 午後 — 授業……………電気電子工学基礎では問題は難しいけど、解けたときの達成感が大きい
- 放課後 — 部活動……………【吹奏楽部】一番楽しい時間。基礎練習や曲練習。発表前はみんなで合奏して完成度を高めます
- 18:00 — 夕食……………人気メニューの油そばは早めに行くのがコツ
- 夜 — 自由時間・自習……………音楽を聴いたり、課題を進めたりして自分の時間を大切に
- 23:30 — 就寝……………明日に備えてしっかり休む

長岡高専を選んだ理由

兄が在学していたことをきっかけに学園祭を訪れ、展示でJAXAに技術提供をしていることを知りました。「ここなら、自分の夢に近づけるかもしれない」と感じたことが、進学を決めた理由です。将来は人工衛星の開発に携わりたいという思いから、電気電子システム工学科を選びました。実際に最先端の技術に関わっている環境に、大きな魅力を感じています。

寮の生活は実際にどんな感じですか

入学前は、寮のルールを覚えられないか不安でした。でも、先輩に教えてもらうこともできますし、また生活する中で自然と身につく、今では気にならなくなっています。学校が近く、時間に余裕を持って生活できるのは大きなメリットです。一方で、買い物に行く場所が少し遠いという不便さもありますが、急ぎでないものは家族に送ってもらうなど工夫して乗り越えています。最初は不安だった寮生活も、今では自分のペースで過ごせる大切な場所になりました。

寮生活の中で身についたことや印象に残っていること

朝は自分で起床し、登校。授業を受け、放課後は仲間と過ごし、夜は課題に取り組む。一見すると普通の一日ですが、その積み重ねの中で、自分自身の変化を感じています。以前は親に起こされることもありましたが、今では自分で起き、時間を意識して行動できるようになりました。寮生活を通して、時間管理の力と自立心が身についたと実感しています。また、寮祭では演劇の撮影に挑戦しました。セリフを覚えることに不安もありましたが、仲間と協力して成功させ、賞をいただくことができたことは印象に残っています。

中学生へのメッセージ

普通高校とは違い、専門的な学びが多く、将来につながる力を身につけられます。自分の夢に向かって努力できる環境が整っているので、高専に興味がある人はぜひ挑戦してみてください。寮生活に不安を感じるかもしれませんが、自分で考えて行動する力や時間管理の力は、自然と身につきます。一歩踏み出せば、新しい自分に会えるはずです。

寮生



電気電子システム工学科 2年
四ノ宮 真輝さん
神奈川県川崎市立大師中学校 / 出身

02

私のおすすめポイント



- 01 油そば**
すぐになくなってしまいうどんの人気メニュー
- 02 学園祭**
屋台や劇で盛り上がる学校行事。みんなが楽しそうな雰囲気がとても好きです
- 03 寮から見える夕日**
一日の終わりにきれいな景色に心が落ち着きます

気になる質問にお答えします

- Q 一般の高校との違いは何ですか**
A 高専は高等教育機関ですので、在校生を「学生」という身分で、自主性・自立性を尊重して扱います。服装や持ち物などの制約はほとんどなく、バイクや自動車の免許を取得することも自由ですが、そのかわりに責任ある行動が求められます。50分の授業もありますが、2時間連続の90分授業が一般的です。低学年から実験・実習が多く、2学期制で夏休みや春休みが長いのも特徴です。
- Q 推薦選抜に出願するメリットは何ですか**
A 推薦基準を満たせば、試験は面接のみで、また、合否も早く決まります。推薦選抜で合格とならなかった場合でも、追加の出願手続や検定料なしで学力選抜を受験することができます。出願資格 (P22) を満たす方は推薦選抜からの出願をお勧めします。なお、推薦選抜は第1志望学科で合否判定を行います。学力選抜では第3志望学科まで考慮されます。

- Q 他の高校との併願はできますか**
A 試験日程が重ならなければ他校に出願は可能です。ただし、本校に合格した人は確約書 (入学の意思表示) を提出し、新潟県公立高校の学力検査初日に本校に来校、入学手続をしていただきますので、ご注意ください (長岡高専への入学の意思を示す確約書の提出期限は、新潟県公立高校の入試日より前になります)。詳しくは募集要項でご確認ください。また、9月以降に予定している入試説明会でも詳しく説明します。
- Q 学力検査の出題範囲を教えてください**
A 公立高校と同様に中学校での学習内容から出題されます。入試問題は全国の国立高専で統一問題を使用します。過去の入試問題と解答は、国立高専機構のホームページで公開されており、本校のホームページからもリンクされていますので、ご利用ください。なお、解答はマークシート方式です。※本校の学力選抜では、理科・英語・数学・国語・社会の5科目の学力検査を受験していただきます。

- Q 高校のような学校行事や部活はありますか**
A 学校行事はP3で紹介しているように、高校と大きな違いはありませんが、体育祭や学園祭など学生主体で企画・運営する行事があります。4学年の見学旅行はクラスごとに計画します。部活 (P14) は5年間所属できるので、初心者でもじっくりマイペースで取り組むことができます。運動部も文化部も他高専との交流ができるうえ、運動部の1~3年生は高校生の大会にも参加できます。
- Q パソコンやスマートフォンは必要ですか**
A スマートフォン (タブレット等の情報端末) は、本校教育支援システムを利用するため入学前に用意することをお勧めします。パソコンを入学前に買いそろえる必要はありませんが、後期をめぐにご用意ください。令和3年度から自分自身のノートパソコンを持参して学ぶBYODも導入しました。BYODについて詳しくは本校ホームページのBYOD特設ページをご覧ください。

- Q 学費が高いではありませんか**
A 最初の3年間だけを見ると公立高校に比べて高いという印象になると思いますが、5年間 (高専・高校→短期大学) や7年間 (高専→専攻科、高専→大学3年次編入、高校→大学) の総額を比較してみてください。高校や大学卒業生への求人倍率と本校卒業生への求人倍率 (P19) や、高校の卒業生の進路状況と、本校の進路状況 (P19) も比較して、よりよい進路を選択してください。また、1~3年生は令和8年度から実施される高校授業料無償化の対象となります。
- Q アルバイトはできますか**
A 長期休業期間以外のアルバイトは原則禁止しています。ただし、やむを得ない事情がある場合には、保護者との相談の上、アルバイトを行うことができます。

楽しいイベント・行事が盛り沢山

学生寮紹介

自宅通学が困難な学生のために学生寮があります。
寮は生活の場であると同時に集団生活を通じて
人間形成をはかることを目的とした教育の場でもあります。

高志寮	男子寮	定員 290名	1人部屋、2人部屋、3人部屋
清花寮	女子寮	定員 48名	1人部屋、2人部屋
悠和寮※	男女寮	定員 68名	1人部屋

※悠和寮(国際寮) 2022年開寮
6又は7の個室と共有スペースから成るユニット内で留学生や異なる学年のメンバーが
シェアハウス型の共同生活を行う

入寮対象者/全学年希望者(自宅通学困難者優先)

居室設備/机、椅子、ロッカー、ベッド、カーテン、
インターネット接続可(パソコン持込)、エアコン(リース)

共用設備/食堂、談話室、休養室、補食室、洗濯室、浴室など

寮経費/入寮者は下表の経費(年額)が必要です。

(令和8年度参考)

費用区分	金額	備考
寄宿料	9,600円	前期は5月、後期は10月に 半額ずつ口座引落し ※寮管理費は変更場合があります。
※寮管理費	108,000円	
寮友会費	4,200円	
給食費	383,922円	毎月(9月・3月を除く)口座引落し(年額/10月)
合計	505,722円	

日中は
スタッフが対応、
夜間は教員、寮管理人が
宿直するので
支援態勢、管理態勢
は万全!!

寮生活は
自立への一歩

週1回(夜間90分)
寮の上級生が
1年生の学習を
見てくれます

在寮生の出身地別人数(参考)

村上市	3
胎内市	5
新発田市・聖籠町	13
新潟市	108
弥彦村	4
佐渡市	3
阿賀野市	6
五泉市	8
加茂市	3
田上町	2
三条市	10
燕市	9
長岡市・見附市	15
出雲崎町	1
小千谷市	5
十日町市・津南町	7
魚沼市	3
南魚沼市	9
柏崎市	16
刈羽村	4
上越市	34
妙高市	5
糸魚川市	8
湯沢町	3
阿賀町	1
県外	41
留学生(タイ・マレーシア他)	25
合計	351

高志寮(男子寮)3人部屋



清花寮(女子寮)2人部屋



悠和寮 ユニット(女子)共有スペース



寮生対象のグループ学習支援



食事

1日3食、バランスのとれた
食事が用意されます。
※メニュー(一例)

朝食



昼食



主食はパン・ご飯・麺、副食は主に
肉・魚の複数のメニューから選べます。
月に一度、カレーフェア、ラーメンフェア
などのスペシャルメニューデーもあります。
病気の時はお粥などの対応も可能です。

夕食



行事

球技大会、防災訓練など一年を通して様々な行事があります。特に夏の寮祭は最大のイベントで、
全寮生一丸となって、演劇、露店、キャンプファイヤーなどで大いに盛り上がります。

学生寮食堂



寮祭準備



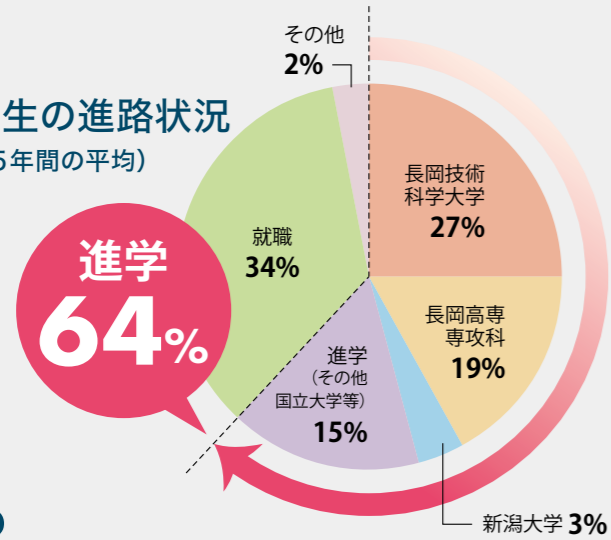
夏/寮祭: キャンプファイヤー



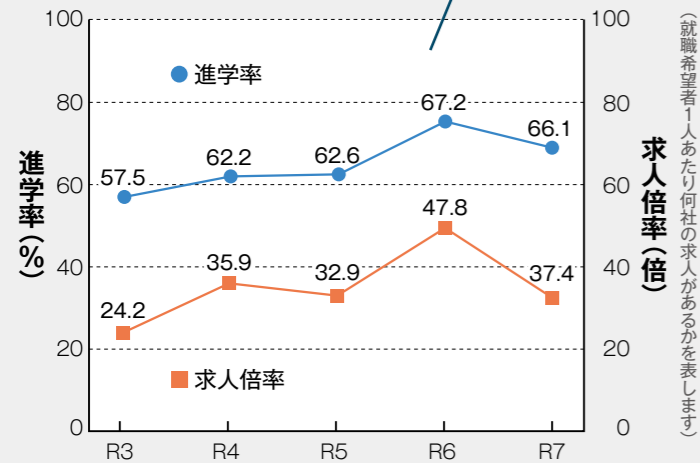
寮祭: スタッフ一同



01 卒業生の進路状況 (過去5年間の平均)



02 進学率・求人倍率



03 主な進学先 (過去5年間の進学者)

(単位:人)

大学名	R3	R4	R5	R6	R7
長岡高専専攻科	37	27	29	45	42
長岡技術科学大学	40	49	68	51	44
豊橋技術科学大学	3	1	2	4	3
新潟大学	5	10	7	3	2
北海道大学	1	1	1	0	0
東北大学	0	2	1	1	0
群馬大学	1	2	3	1	4
筑波大学	1	1	0	3	2
千葉大学	1	3	0	2	1
東京大学	1	0	0	0	0
東京科学大学	2	2	0	0	0
東京農工大学	5	2	3	4	4
信州大学	0	2	2	1	3
金沢大学	3	2	1	1	3
京都工芸繊維大学	2	1	1	1	3

その他の大学(過去5年間の進学実績)

埼玉大学	電気通信大学	お茶の水女子大学
東京都立大学	横浜国立大学	京都大学
大阪大学	九州大学	早稲田大学

04 主な就職先(過去5年間)

- 旭化成株式会社
- 株式会社SUBARU
- 日東電工株式会社
- アルプスアルパイン株式会社
- 株式会社三菱電機エンジニアリング
- 日本航空株式会社
- アマゾンジャパン合同会社
- キャノンイメージングシステムズ株式会社
- 八海醸造株式会社
- 出光興産株式会社
- 国土交通省北陸地方整備局
- 東日本高速道路株式会社
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- サントリーホールディングス株式会社
- 東日本旅客鉄道株式会社
- MS&ADシステムズ株式会社
- 信越化学工業株式会社
- 富士フイルムビジネスソリューションズ株式会社
- 株式会社福田組
- 住友電設株式会社
- 日本コロン株式会社
- 大成建設株式会社
- 本田技研工業株式会社
- 株式会社コロナ
- TDKラムダ株式会社
- マコー株式会社
- 株式会社ツガミ
- DIC株式会社
- 三菱ガス化学株式会社
- 株式会社NS・コンピュータサービス
- テーブルマーク株式会社
- ヤマハ発動機株式会社
- 株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟
- デンカ株式会社
- ユニオンツール株式会社
- 株式会社第四北越銀行
- 東京水道株式会社
- 株式会社スプリックス
- 東京電力ホールディングス株式会社
- 株式会社ジェイエムエンジニアリング
- 新潟県

機械工学科



高専で拓く可能性

私は長岡高専を卒業後、キヤノン株式会社にて、工程設計技術職として設計や製造など、様々な部署の方々と連携しながら業務に励んでいます。
高専生活を振り返ると、自ら積極的に行動することで、多様な知見を持つ方々と早い段階から交流できたことは大きな財産だったと感じます。先生方はもちろん、他学科の学生や企業の方々との出会いは、視野を広げる貴重な機会となりました。

福島キヤノン株式会社 技術23課
令和5年度 機械工学科卒業 **池田 真悟さん**

高専で学ぶ過程で身についた、相手から話を聞き出す取材能力や、疑問点を深掘りする質問癖は、現在の仕事においても大いに役立っています。様々な立場の方と円滑にコミュニケーションを取り、より良い製品づくりに貢献できていると実感しています。
高専は、専門知識だけでなく、社会で活躍するための基礎力も養える場所です。ぜひ皆さんも高専で、自分の未来を切り拓いてみませんか？

電気電子システム工学科



高専で広がった自分の可能性

高専で学んだ5年間は、とても有意義な時間でした。実験・実習を中心とした“手を動かす学び”を通して、技術を自分の力として身につけることができました。早い段階から専門分野に触れ、自分の興味を深く追求できる環境があるのは、高専ならではの大きな魅力だと思います。また、仲間と協力しながら課題に取り組む中で、問題

株式会社エヌ・ティ・ティエムイー 関信越ブロック統括本部
新潟エリア統括部 サービスセンタ
令和3年度 電気電子システム工学科卒業 **林 佳璃さん**

を発見し、解決していく力も自然と身につきました。現在はインフラエンジニアとして、電話やインターネットなどの通信回線の保守・修理に携わっています。高専で培った技術力と経験は、今の仕事において大きな支えとなっています。ぜひ、長岡高専で、未来の選択肢を広げてみてはいかがでしょうか。

電子制御工学科



自分の将来を広げる高専

私が高専を選んだ理由は、ロボットに興味があったからです。とても単純な理由ですが、興味のある分野を学ぶことで、将来やりたい仕事が見つかるかもしれない、という期待もありました。高専では、早い段階から専門的な勉強が始まるため、様々な知識を身につけることができました。他にも、留学生との交流や海外派遣研修を通して、海外に対する知見を深めることができました。

フードテクノエンジニアリング株式会社
電気計装部 EMS事業部
令和4年度 電子制御工学科卒業 **星 佳穂さん**

現在は、食品工場で使われる機械やエネルギー管理を行うシステムのプログラム開発等の仕事をしています。仕事では高専で学んだことが意外なところで関わることもあり、幅広く学べたことは高専に行ってきたなと思うポイントです。
皆さんも興味のあることから将来の可能性を広げてみませんか。

物質工学科



高専という選択:学びと繋がり青春

私が高専に行きたいと思ったきっかけは、中学生の時化学がテーマのアニメと数学が好きで、理系の分野に進学したいと思ったからです。高専では通常の高校生に比べて早い段階から専門的な知識と技術を学び、高学年になると研究活動を行います。また学生生活では、寮生活をしながら部活、プレラボ、学生会での活動を行っていました。課外活動に積極的に参加することで留学生含む1~5年生まで沢山の先輩と様々な場面で関わるので、沢

日揮触媒化成株式会社 品質保証部
新潟検査分析グループ
令和4年度 物質工学科卒業 **大越 和さん**

山の繋がりが出来て自分の価値観が広がりました。勉強との両立が不安になるかもしれませんが、高専の先生方はみんな親切なので勉強以外のことでも何かあれば気軽に相談してみると快く応じてくれます。現在私は化学メーカーで品質検査に携わる仕事をしており、卒業研究で得た経験がとても役に立っています。他の人とは異なる高専ならではの充実した青春をみなさんも送ってませんか？

環境都市工学科



長岡高専で得られること

私が高専を選んだ理由は、高い就職率に惹かれたことと、ちょっと面白い理由でした。しかし、実際に長岡高専に入学してみると、体を動かして専門分野の基礎知識を学んでいく機会が多いため、専門分野に関する深い知識を身につけることができます。また、学科横断型授業で他学科の学生と協力して課題解決や留学

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟 湯沢道路事務所 土木施工管理課
令和2年度 環境都市工学科卒業
令和4年度 環境都市工学専攻修了 **高嶋 冬依さん**

生との交流や海外派遣研修に参加することで、海外を含めた広い視点を持つことができるため、自分の選択で広い世界に踏み出すこともできます。私自身もその過程で個性豊かな学生や先生と交流することができ、自分自身の成長に繋げることができたと感じます。高専に入学して自分の世界を広げてみませんか？

学 費 等

第1学年で必要な経費(年額)は、次のとおりです。

(令和8年度)

費用区分	金額	備 考
入 学 料	84,600円	入学手続までに納入
授 業 料	234,600円	下記に記載の授業料等免除制度による支援を受けられます。
後 援 会 費	41,000円	前期は5月に33,000円、後期は10月に8,000円を口座引落 前期分は入会金(20,000円：入学時のみ)を含む
同 窓 会 費	15,000円	入学時のみ納入、5月に口座引落
学 生 会 費	10,000円	5月に口座引落
教科書・教材費	約 78,000円	入学手続の際に、業者から直接購入
そ の 他 経 費	8,480円	共済掛金、TOEIC受験料等、学生証アプリ費
合 計	約 471,680円	

授業料等免除制度

■ 高等学校等就学支援金(1~3年生対象)

在籍期間36ヶ月以下の学生を対象に授業料が全額支給される制度です。受給のためには申請が必要です。

■ 高等教育の修学支援新制度(4年生以上対象)

住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯を対象に「給付型奨学金(日本学生支援機構)」と「授業料等減免」による経済支援を行う制度です。
令和7年度から、多子世帯(扶養する子どもの数が3人以上)に対する支援が拡充されました。

■ 国立高等専門学校機構の授業料等免除制度

- ◆ 入学料・授業料免除制度
風水害等の災害を受ける等、特別な理由により学費の納付が困難となった場合、申請により選考の上、入学料、授業料の全額または半額を免除します。
- ◆ 入学料・授業料徴収猶予制度
申請により選考の上、入学料、授業料の納付期限を延長します。

■ 奨学金制度

各種奨学団体へ申し込み後、選考の上、奨学金の貸与、給付が受けられます。

【日本学生支援機構の奨学金】

対象学年	貸与月額(一種:無利子)		貸与月額(二種:利子付)
	(自宅通学)	(自宅外通学)	
1~3学年	10,000円 21,000円	10,000円 22,500円	
	20,000円 45,000円	20,000円 51,000円	
4・5学年 専攻料			20,000円 120,000円

【その他の主な奨学金】

奨学金名称	対象者	貸与・給付額 ※印は給付タイプ
敦井奨学会	1~5学年	25,000~50,000円/月
ユニオンツール 育英奨学会	1~3学年	50,000円/月※
	4~5学年 専攻科	60,000円/月※
丸山育英会	1~3学年	10,000円/月※
日本教育公務員 弘済会奨学金	2学年	100,000円(一括給付)※
サトウ食品奨学財団 奨学金	5学年	20,000円/月※

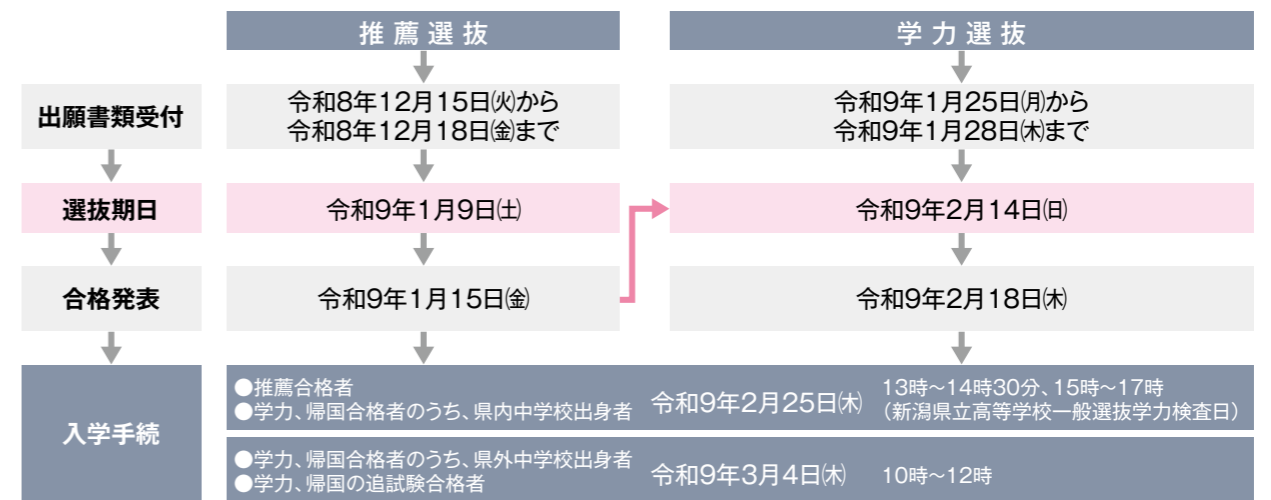
令和9年度 第1学年入学者選抜

アドミッションポリシーに基づき、「推薦選抜」と「学力選抜」により入学者の選抜を行います。
入試の詳細については、8月以降に公表する募集要項で必ず確認してください。

定員 (募集人員)	機械工学科	電気電子システム工学科	電子制御工学科	物質工学科	環境都市工学科	合計
	40名	40名	40名	40名	40名	200名

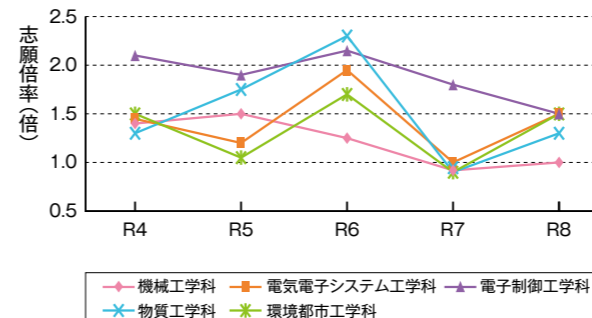
区分	推薦選抜	学力選抜
募集人員	各学科20名	各学科20名
出願要件	●人物に優れ、理科・数学・英語の2・3年の成績が5段階絶対評価で合計24以上の者	—
検査内容	●面接(約10分)	●学力検査(理科、英語、数学、国語、社会) *1科目50分、マークシート用紙による解答方式
選抜方法	●推薦書、調査書、面接の結果に基づいて総合的に審査	●学力検査(理科、英語、数学、国語、社会)は各100点満点 *理科、英語、数学は200点満点に換算 ●調査書と学力検査の評価配分は1:2 ●調査書、学力検査の評価を総合的に審査
検査場	本 校	本 校

令和9年度 入試スケジュール

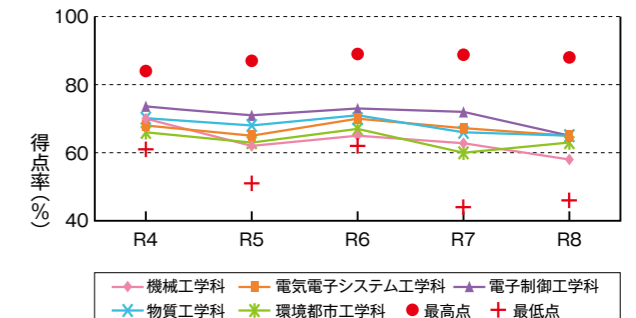


※「推薦選抜」で合格とならなかった場合は、「学力選抜」を受験してください。その際には、**出願書類の再提出や検定料は不要**です。

◆ 学力選抜における志願倍率



◆ 入学者の学力検査成績 (学科ごとの平均点および最高・最低点)



CAMPUS MAP

私たちが高志台と呼んでいる小高い丘の上の広々とした校舎。
充実した学習環境が整っています。

Google
ストリートビューより
校内360°
パノラマ写真が
ご覧いただけます

Google
ストリートビュー



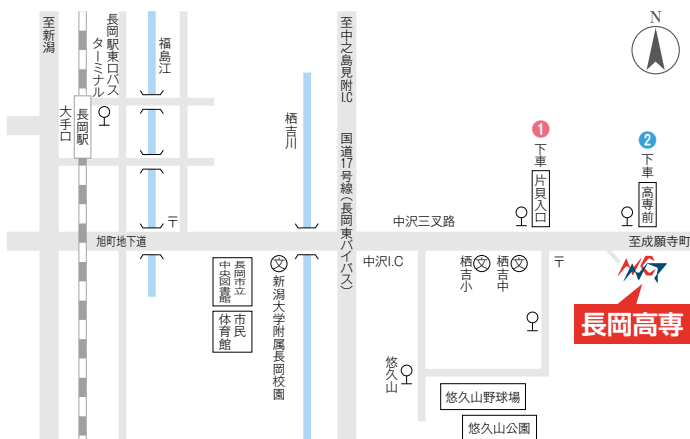
NAGAOKA KOSEN



長岡駅からの交通案内

ACCESS

- ① 長岡駅東口バスターミナル2番乗場から
「悠久山行(悠久山公園入口経由)」で
「片貝入口」下車
《乗車時間 約12分、徒歩7分》
通学・下校時「長岡高専」直通バス有
- ② 長岡駅東口バスターミナル1番乗場から
「成願寺行」で「高専前」下車
《乗車時間 約15分、徒歩2分》
- ③ タクシーで約10分



独立行政法人国立高等専門学校機構
長岡工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
総務課 広報企画担当
TEL 0258-34-9317 FAX 0258-34-9327
E-mail : koho@nagaoka-ct.ac.jp
<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/>



website



長岡高専メールマガジンのご案内

中学生やその保護者の皆さん、中学校の先生方、学習塾の講師の方々にメールマガジン(メルマガ)を発行しています。メルマガは、登録者の皆さんに、本校で行われるイベントや、入試に関する情報を定期的にお届けします。登録方法は、ホームページの「受験生の皆さんへ」をご覧ください。(無料)